

令和4年度 秋の公民館講座

日本近現代史講座

近代日本の『政変』 —内閣が替わるとき— (4)

近代日本では、内閣が総辞職し新しい内閣が成立することを「政変」と呼んでいました。内閣はなぜ総辞職し、次の内閣はどのようにして決定されたのか。そこには、時代ごとの政治権力・政治文化の特徴が現れています。

今回は、「挙国一致内閣」期から敗戦までの時期を3期に分け、第1回は、「挙国一致内閣」の試みが瓦解して軍部が台頭する中で、新しい政治体制を作るべく近衛新党運動が進められるまで、第2回は、日中戦争の泥沼化と悪化する国際関係に翻弄されて政局が不安定化し、東条英機内閣によってなし崩し的に開戦が決定されるまで、第3回は、開戦を決定した東条英機内閣が総辞職に追い込まれるものの、ついに政治の安定を取り戻すことなく敗戦を迎えるまでを取り上げます。

2021年度春の講座からの続きですが、今回から新たに受講を希望される方も、もちろん歓迎いたします。

10月1日(土)

1

「挙国一致内閣」から近衛新党運動へ
(斎藤実内閣～第1次近衛文麿内閣、1932～1939年)

11月5日(土)

2

アジア・太平洋戦争の始まり
(平沼騏一郎内閣～東条英機内閣、1939～1944年)

12月3日(土)

3

敗戦に向かう政治過程
(小磯国昭内閣・鈴木貫太郎内閣、1944～1945年)



【講師】河島 真 神戸女学院大学文学部教授

京都府与謝郡与謝野町生まれ。神戸大学大学院文学研究科(修士課程)修了。

神戸大学百年史編集室講師、神戸大学大学院人文学研究科准教授などを経て、現在神戸女学院大学文学部教授。専門は日本近現代史。戦前、戦中、戦後の政治史を中心に研究している。

①講座名 ②住所 ③氏名^{フリガナ} ④電話番号 を記入の上、ハガキか備付の用紙または申込フォームから (FAX でのお申し込みは中止いたします) 9月12日(月)までに公民館へ (応募者多数の場合は市民を優先の上、抽選) ※結果はハガキでご連絡いたします。

会場：401室 定員：90名 時間：10:00～11:30 受講料：1500円(3回分一括)

【宛先】〒659-0068 芦屋市業平町8-24 芦屋市立公民館

TEL:0797-35-0700

【主催】芦屋市立公民館

QRコードでも申し込みいただけます。
QRコードに関するお問合せはメールでお願いします。
⇒ ✉ ashiyagawa.c@gmail.com

